



ふ で か げ

生涯学習の主役はあなた!

須波コミセンだより

みんなで創造
生きがいロマン



新しいコミセンで、飛躍の年に

須波コミュニティセンター
運営委員長 政平智春



「存じのことと思いますが、今年2月1日に、新須波コミセンの開所式が予定されています。長年の念願がようやく実現します。」

現在のコミセンは、1968年に建設された「三原市青年の家」です。すでに51年が経過しています。今では、3階の集会室で雨漏りがしたり、非常階段が使用できない危険な状態でした。

しかしこの度ようやく念願のコミセンが新築になりました。新しいコミセンは、平屋建てで、ユニバーサルデザインといわれる設計です。これは、だれでも利用できる施設だという意味です。健常者、障がい者、高齢者など、となたでも、安心して利用できる構造になっています。

例えば、トイレは、誰でも一人で利用できる構造になっています。また、平屋建てですから階段を昇らなくて済む構造です。さらに、太鼓や、笛などの音の出る教室は、外部への音漏れを気にしないで済む防音構造となった研修室も備えています。



平屋といっても、現在のコミセンと比較して、決して狭いとか、不便だということはありません。このようなコミセンが完成することによって、ますます須波コミセンの活動が活発になることを大いに期待します。



お知らせ

須波コミュニティセンター開所式

旧三原市立須波幼稚園の跡地に建設中だった須波コミュニティセンターが、完成いたします。

いよいよ、生涯学習の場、地域交流の場として装いを新たにスタートです。

そこで、下記のように開所式を執り行いますので、どうぞお越してください。

日時：2月1日(土)
10時~11時
場所：須波コミュニティセンター 集会室
(旧三原市立須波幼稚園)
内容：式典・演奏・施設内見学

お問い合わせ：須波コミセンまで
Tel 0848-67-0512

筆影子ども会のおたのしみクリスマス会



12月21日(土)須波町筆影子ども会のクリスマス会が行われました。クラフトや、ゲーム、プレゼントなど盛りだくさんの催しで、子ども達も大喜びでした。

紙粘土で作った置物は、中にランタンを入れれば光るという優れもの。今年のクリスマスを素敵に飾ってくれるでしょう。

